

水耕栽培向け

# ロケットパウダー2号

保証成分 (%)

	荷姿	窒素			水溶性 りん酸	水溶性 加里	水溶性 苦土	水溶性 マンガン	水溶性 ほう素	効果発現促進剤			
		全量	アンモニア	硝酸						鉄	銅	亜鉛	モリブデン
ロケットパウダー2号	20kg ポリ	9	1.5	7.5	8	28	3.5	0.1	0.1	0.21	0.005	0.012	0.002

## ●特長

水耕栽培用に調整、製造しておりますので、別途微量要素資材等を添加する必要がなく安心して、水耕栽培する全ての作物に使用可能です。(養液土耕にも使用出来ます。)

## ●使用方法

### ◆水耕システムの場合

2つの原液タンク的一方にロケットパウダー2号、もう一方に硝酸石灰を重量比で3:2の割合で溶かして原液を作成します。(例：100Lタンクの場合、一方にロケットパウダー2号を15kg/100L、もう一方に硝酸石灰を10kg/100Lを溶かします。)

この原液を使用し、作物・生育ステージに応じて目標のEC値に設定し培養液を作成します。

### ◆直接培養液を作成する場合

1,000L(1トン)の水にロケットパウダー2号1.5kg、硝酸石灰1.0kgを溶かすと標準培養液(400倍液)が完成します。目標のEC値になるようロケットパウダー2号と硝酸石灰の溶かす量を増減させて培養液を作成します。(ロケットパウダー2号と硝酸石灰の溶かす割合は重量比で3:2としてください)

希釈倍率別pH、EC測定値(水1,000Lに対する肥料添加量)

		1,600倍	800倍	533倍	400倍	320倍
肥料添加量 (Kg)	肥料全量	0.625	1.250	1.875	2.500	3.125
	ロケットパウダー2号	0.375	0.750	1.125	1.500	1.875
	硝酸石灰	0.250	0.500	0.750	1.000	1.250
pH		6.57	6.30	6.12	5.96	5.80
EC (ms/cm)		0.82	1.41	1.97	2.49	3.11

※硝酸石灰は硝酸態窒素14%品を使用した実測値となります。またpH,EC値は原水の性質等により変化します。

※生育期間中のEC値の管理は作物の種類、状況に合わせて行ってください。

## ●使用上の注意

- 品質の劣化を招く恐れがある為、直射日光と高温を避け、乾燥した所に保管して下さい。  
また、荷崩れが起こらないように、保管して下さい。
- 開封後は早めに使用し、残った場合は密封して保管して下さい。
- 誤って食べたりしない様、小児の手の届かない場所に保管して下さい。
- 肥料の性質上、吸湿・固結(しまり)する事がありますが肥効には影響ありません。
- 使用する際は保護マスク、保護手袋、保護眼鏡等を着用し、万一目に入ったり、吸入または飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- ロケットパウダー2号の濃縮原液を作成する場合は5倍以上に濃くしないで下さい。
- ロケットパウダー2号とカルシウムを含む肥料、アルカリ性の肥料・農薬の混用を避けて下さい。
- ロケットパウダー2号と石灰硫黄合剤を混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用を避けて下さい。
- ロケットパウダー2号と硝酸石灰は必ず別々の原液タンクに溶かし、一緒には溶かさないうで下さい。



土耕栽培向け

# ロケットパウダー

## 4号 6号 7号 G号 A号

### 保証成分 (%)

	荷姿	窒素			水溶性 りん酸	水溶性 加里	水溶性 苦土	水溶性 マンガン	水溶性 ほう素	効果発現促進剤
		全量	アンモニア	硝酸						鉄
ロケットパウダー4号	20kg ポリ	<b>15</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>1.5</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.10</b>
ロケットパウダー6号	20kg ポリ	<b>13</b>	<b>5.2</b>	<b>7.8</b>	<b>7</b>	<b>26</b>	<b>2</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.10</b>
ロケットパウダー7号	20kg ポリ	<b>12</b>	<b>5.1</b>	<b>6.9</b>	<b>23</b>	<b>23</b>	<b>1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.10</b>
ロケットパウダーG号	10kg ポリ	<b>16</b>	<b>9</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>17</b>	<b>2</b>		<b>0.1</b>	
ロケットパウダーA号	1箱 (1kg×24)	<b>15</b>	<b>12</b>	<b>3</b>	<b>6.5</b>	<b>10</b>	<b>2</b>		<b>0.1</b>	

### ●特長

1. 溶けやすい原料を使用していますので溶解性が良く、作業性に優れています。
2. 作物が吸収しやすい形態で各成分含有しています。また、塩化物のような土壌のEC、pHに影響を及ぼす成分が入っていませんので土壌状態が安定して生育が良好になります。野菜、花卉等、各作物に使用できます。

	各肥料の特徴
ロケットパウダー4号	三要素共に同じ分量で大変使用しやすく、特に初期生育時の使用が効果的です。
ロケットパウダー6号	加里成分が非常に高いので、加里の要求量が高い作物（果菜類、カーネーション等）の生育中期～後期（収穫期）での使用が効果的です。
ロケットパウダー7号	りん酸、加里成分が高いので生育中期～後期（収穫期）での使用が効果的です。
ロケットパウダーG号	作物の一般的な吸収バランスに近い成分ですので生育初期～中期（栄養成長期）での使用が効果的です。
ロケットパウダーA号	窒素成分が高く、1kg袋に入っておりますので育苗での使用が効果的です。

### ●使用方法

5倍～10倍の濃縮原液を作成し、目標の希釈倍率又はEC値になるように液肥混入機を調整したのち灌水施肥して下さい。または、直接800～1,500倍に希釈した液肥を作成して灌水施肥して下さい。

### ●使用上の注意

1. 品質の劣化を招く恐れがある為、直射日光と高温を避け、乾燥した所に保管して下さい。  
また、荷崩れが起こらないように、保管して下さい。
2. 開封後は早めに使用し、残った場合は密封して保管して下さい。
3. 誤って食べたりしない様、小児の手の届かない場所に保管して下さい。
4. 肥料の性質上、吸湿・固結（しまり）する事がありますが肥効には影響ありません。
5. 使用する際は保護マスク、保護手袋、保護眼鏡等を着用し、万一目に入ったり、吸入または飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けて下さい。
6. ロケットパウダーシリーズの濃縮原液を作成する場合は5倍以上に濃くしないで下さい。
7. ロケットパウダーシリーズとカルシウムを含む肥料、アルカリ性の肥料・農薬の混用を避けて下さい。
8. ロケットパウダーシリーズと石灰硫黄合剤を混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用を避けて下さい。
9. ロケットパウダー4号、6号、7号、G号、A号は水耕栽培には使用出来ません。

